

自然災害発生時における業務継続計画

法 人 名	有限会社ナドード あった介護	種 別	訪問介護・居宅介護・重度訪問介護・ 同行援護・行動援護、移動支援
代 表 者	代表取締役 小川 涼大	管 理 者	西野 考子
所 在 地	埼玉県さいたま市 緑区大間木 435-1	電話番号	048-876-0843

目次

1. 総論	1
(1) 基本方針 [全体像]	1
(2) 推進体制	1
(3) リスクの把握	1
① ハザードマップなどの確認（さいたま市直下型地震）.....	1
② 被災想定（「さいたま市被害想定調査 報告書 概要版」より抜粋）.....	2
(4) 優先業務の選定	3
① 優先する事業と当座休止する事業	3
② 優先する業務.....	3
(5) 研修・訓練の実施、BCPの検証・見直し.....	3
① 研修・訓練の実施.....	3
② BCPの検証・見直し.....	3
2. 平常時の対応	4
(6) 建物・設備の安全対策.....	4
① 人が常駐する場所の耐震措置	4
② 建物外部の施設	4
③ 水害対策関連	4
(7) 電気が止まった場合の対策.....	4
(8) ガスが止まった場合の対策.....	4
(9) 水道が止まった場合の対策.....	4
① 飲料水.....	4
② 生活用水.....	4
(10) 通信が麻痺した場合の対策.....	4
(11) 衛生面（トイレ等）の対策	5
① トイレ対策／被災時に汚水が流せなくなる恐れあり	5
② 汚物対策／排泄物等の一時保管場所	5
(12) 非常時備蓄品	5
(13) 資金手当て	5
3. 緊急時の対応	6
(1) BCP発動基準	6
(2) 行動基準	6
(3) 対応体制	7
(4) 対応拠点	7
(5) 安否確認	7
① 利用者の安否確認	7
② 従業員の安否確認	7
(6) 従業員の参集基準	8
(7) 施設内外での避難場所・避難方法.....	8

(8) 重要業務の継続	9
(9) 従業員の管理(ケア).....	9
① 休憩・宿泊場所	9
② 勤務シフト	9
(10) 復旧対応	9
① 破損個所の確認	9
② 業者連絡先一覧の整備.....	10
③ 情報発信(関係機関、地域、マスコミ等への説明・公表・取材対応)	10
4. 他施設との連携	10
(1) 連携体制の構築.....	10
① 連携先との協議	10
② 連携協定書の締結	10
③ 地域のネットワーク等の構築・参画	10
(2) 連携対応	11
① 事前準備.....	11
② 利用者情報の整理	11
③ 共同訓練.....	11
5. 地域との連携	11
(1) 被災時の従業員の派遣.....	11
(2) 福祉避難所の運営	11
① 福祉避難所の指定	11
② 福祉避難所開設の事前準備	11
<更新履歴>	11
【補足 1】対応フローチャート	12
(参考) 記入フォーム例	13
【様式①】自施設の被災想定	13
【様式②】施設・設備の点検リスト.....	14
【様式③】備蓄品リスト	15
【様式④】利用者の安否確認シート.....	16
【様式⑤】従業員の安否確認シート	17
【様式⑥】災害時利用者安否確認優先順位表	18
【様式⑦】建物・設備の被害点検シート	19

1. 総論

(1) 基本方針

本計画は、自然災害、テロ攻撃等の不測の事態に備え、弊社重要事業である「障害福祉サービス」を中断させない、又は中断しても可能な限り短い期間で復旧させるための方針、体制、手順等を示すものである。[全体像]…対応フローチャート補足 1 参照

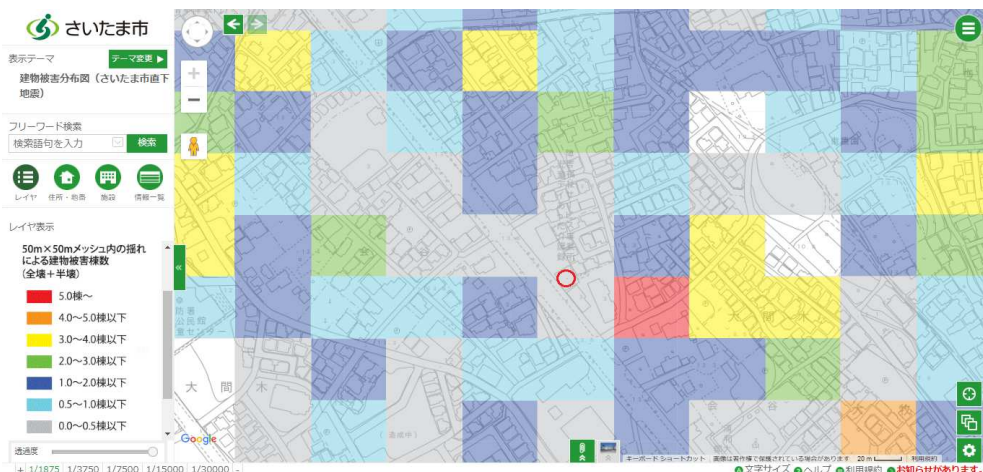
推進体制

主な役割	部署・役職	氏名	補足
統括責任者	代表取締役	小川 涼大	
リーダー	取締役	久野裕子/堀館 綾	
支援担当(人員・ケア)	営業本部長	西野 考子	
設備インフラ担当	総務人事部 部長	赤野 太加介	

(2) リスクの把握

① ハザードマップなどの確認（さいたま市直下型地震）

▶ 建物被害分布図



▶ 液状化危険度分布図



② 被災想定（「さいたま市被害想定調査 報告書 概要版」より抜粋）

▶ ライフラインに関する被害

震度	さいたま市直下地震 震度 6 強 気象庁マグニチュード M7.3	
浸水・津波	6 つの河川で浸水予想	
液状化	総じて液状化危険度は高くない	
上水道被害(断水率)	1 日後：21.7%	7 日後：7.8%
下水道被害(支障率)	1 日後：5.1%	7 日後：3.4%
電力被害	1 日後：19.4%	7 日後：0.0%
通信被害(固定電話／不通率)	1 日後：21.2%	7 日後：0.1%
都市ガス(供給停止)	直 後：77.7%	応急復旧まで 2 週間程度想定
交通被害(被害箇所数)	第一次特定緊急輸送道路	23 箇所
	第一次緊急輸送道路	3 箇所
	第二次緊急輸送道路	4 箇所
	第三次緊急輸送道路	16 箇所
鉄道施設被害 (揺れに伴う鉄道区間の被害)	JR 在来線	181 箇所
	JR 新幹線	6 箇所
	東武野田線	23 箇所
	埼玉新都市交通	13 箇所
	埼玉高速鉄道	4 箇所

▶ 会社への影響

人 員	・ 設備や什器類の移動・転倒、耐震性の低い建物の倒壊等により、一部従業員が負傷する。 ・ 従業員やその家族の負傷、交通機関の停止等により一部従業員が出社不能になる。
建 物	・ 事業所が大破・倒壊・浸水する ・ 固定していない設備・什器類が移動・転倒する ・ 備品類が落下・破損する ・ 生活インフラの停止(上下水道、電気)
情 報	・ パソコン類の機器類が破損する。 ・ 重要な書類・データ(利用者情報等)が復旧できなくなる。
資 金	・ 利用者の減少、従業員の出勤率低下により、事実上の休所状態に陥り、その間の売上がなくなる。 ・ 会社の運転資金(従業員給与、賃貸料等)と建物・設備復旧のための資金が必要となる。

(3) 優先業務の選定

① 優先する事業と当座休止する事業

	優先する事業	当座休止する事業
I	訪問介護	移動支援
II	居宅介護	行動支援
III		同行援護

② 優先する業務

優先業務	必要な従業員数			
	朝	昼	夕	夜間
服薬確認等の介助	2人(1人)	2人	2人	2人
食事・調理等の介助	2人(1人)	2人	2人	2人
排泄介助	2人(1人)	2人	2人	2人

(4) 研修・訓練の実施、BCPの検証・見直し

① 研修・訓練の実施

BCPの重要性や進捗状況等を社内に周知するため、消火訓練、避難訓練と同様に、定期的な研修・訓練、教育を実施する。

担当	内容	頻度
代表取締役	従業員に対し、BCPの進捗状況及び問題点の説明	入職時又は1回/年
管理者・サ責	避難訓練、安否確認訓練の実施	1回/年以上
管理者・サ責	災害時シミュレーション訓練	1回/年以上

② BCPの検証・見直し

災害対策委員会は、以下の活動を定期的に行い、BCPについて改善すべき事項を洗い出し、その内容を「幹部会及び役員会」にて報告する。

- ・ BCPに関連した情報収集および最新動向の把握を行い、BCPに反映させる。
- ・ 各種訓練や研修等を通じて得た新たな課題、疑問点や改善点についてBCPを見直す。

2. 平常時の対応

(5) 建物・設備の安全対策

① 人が常駐する場所の耐震措置

- ・ 本社建物については、新耐震基準設計のものである。
- ・ 利用者、従業員が利用する場所では、設備・什器類に転倒・落下防止措置をとる。
- ・ パソコン等は必要に応じて適宜バックアップをとり、落下防止措置をとる。
- ・ 訪問先から避難所までの避難経路を定期的に確認する。
- ・ 避難経路の妨げになる場所に物品等を置かず、日頃から整理整頓を行う。

② 建物外部の施設

- ・ 駐車場内に車両以外の不用品を放置しないよう徹底する。

③ 水害対策関連

- ・ 浸水被害を軽減するため、建物入口等に設置する目的で、吸水性土のうを備蓄しておく。

(6) 電気が止まった場合の対策

- ・ 医療的配慮が必要な利用者がある場合には、非常用自家発電機の導入を検討する。
- ・ 自動車のバッテリー、モバイルバッテリーなどを非常用の電源として活用する。

(7) ガスが止まった場合の対策

- ・ 調理が不要な食料品(高カロリー食)を備蓄する。
- ・ 食事介助等の必要がある場合、状況に応じてカセットコンロ等の器具を備蓄する。

(8) 水道が止まった場合の対策

① 飲料水

- ・ 飲料水用にペットボトル等で備蓄、及びろ過式の浄水器を備蓄する。

② 生活用水

- ・ 「水を使わない代替手段」を軸に検討する。
 - トイレ： 携帯用の簡易トイレやオムツを使用する
 - 食 事： 食器洗浄を省き、衛生面を考慮し、紙皿や紙コップを使用する
- ・ 給水車から給水を受けられるよう、ポリタンクなど十分な大きさの器を準備しておく

(9) 通信が麻痺した場合の対策

- ・ 被災時、同一地区内では電話等がつながりにくくなるため、被災地と離れた事業所を中継点とし、被災状況、安否確認等の情報を集積する。
- ・ 社用携帯及び従業員の個人使用の携帯を活用し、LINE 等で相互確認を行う。

(10) 衛生面(トイレ等)の対策

① トイレ対策／被災時に汚水が流せなくなる恐れあり

- ・ 速やかに簡易トイレもしくは携帯トイレを使用するよう周知・誘導する。
- ・ オムツを使用可能な利用者に対し、着用を促す。
- ・ 女性の為に、生理用品等を備蓄しておく。
- ・ 従業員は携帯トイレを可能であれば利用する。

② 汚物対策／排泄物等の一時保管場所

- ・ 排泄物や使用済みオムツ等は、二重にしたポリ袋に入れて密封し、入りのない屋外のダストボックス等で一時保管する(衛生面に配慮)。
- ・ 消臭固形剤を使用する(燃えるゴミとして処分可能)。

(11) 非常時備蓄品

- ・ 別添資料

(12) 資金手当て

- ・ 万一の場合に備え、一定額の手元資金(現金)を準備する。
- ・ 現在加入中の保険で補填される範囲、その補償内容について確認しておく。 → 総務部

3. 緊急時の対応

(1) BCP発動基準

本書に定める緊急体制は、事業所周辺の地域(さいたま市周辺)において、大規模な自然災害等が発生し、統括管理者が必要と判断した場合、その指示により BCP を発動し、対策本部を設置する。

▶ 発動基準詳細

- ・【地震】 震度 6 以上の地震が発生したとき。
- ・【水害】 施設所在地で大型台風の直撃が見込まれるとき。
警戒レベル2の気象庁の大雨・洪水・高潮注意報が発令したとき。
- ・【その他】 取締役社長もしくは対策本部が必要と判断したとき。

▶ 統括責任者 ※ 統括責任者は、全社の対応に関する重要な意思決定及び指揮命令を行う役割を持つ

統括責任者	代表取締役
代理 ①	総務人事部長
代理 ②	取締役

(2) 行動基準

BCP 対応	行動内容	担当責任者	
		第一順位	第二順位
統括責任者	・ 全社の対応に関する重要な意思決定、指揮命令、統括 ・ BCP 対応拠点の立ち上げ	代表取締役	総務人事部長

災害発生

↓

人命の安全確保	・ 避難計画に基づく従業員の避難の実施 ・ 防災備蓄品を用いた救援活動 ・ 二次災害防止対応 ・ ルールに従い従業員・家族の安否確認実施 ・ 被災した従業員対応	常勤従業員	非常勤職員
---------	--	-------	-------

↓

地域貢献	・ 周辺地域の安全確保(初期消火、瓦礫処理等)に協力	常勤従業員	非常勤従業員
------	----------------------------	-------	--------

↓

被災状況把握	・ 事業所建物、設備、通信システム等の被害状況の確認	常勤従業員	非常勤従業員
--------	----------------------------	-------	--------

↓

対外的な情報発信および情報共有	・ 利用者の被災状況の収集 ・ インフラの被災・復旧状況把握 ・ 自社主要拠点の被害状況、稼働状況の情報発信	総務人事部長	常勤職員
-----------------	--	--------	------

↓

復旧作業	・ 施設・設備、データの復旧作業 ・ 安否確認および出勤可能人員の確認	総務人事部長	常勤職員
------	--	--------	------

↓

地域貢献	・ 周辺地域の復旧活動に貢献	常勤従業員	非常勤従業員
------	----------------	-------	--------

対外的な情報発信および情報共有	・ 重要業務の再開 ・ 行政、業界団体への対応 ・ 対外的な情報発信	取締役社長	総務人事部長
-----------------	--	-------	--------

↓

重要業務の再開	業務再開	常勤従業員	非常勤従業員
---------	------	-------	--------

(3) 対応体制

隊・班名	隊長・班長	活動内容
地震防災活動隊	常勤従業員	・ 地震災害応急対策の実施全般について一切の指揮を行う
情報班	常勤従業員	・ 行政と連絡をとり、正確な情報の入手に努める ・ 適切な指示を仰ぎ、隊長に報告する ・ 利用家族へ利用者の状況確認を行い、活動記録をとる
消火班	常勤従業員	・ 地震発生直後、直ちに火元の点検、発火の防止に万全を期す ・ 発火の際には、消火に努める
応急物資班	非常勤従業員	・ 食料、飲料水の確保に努める ・ 飲料水等の配布を行う
安全指導班	常勤従業員	・ 利用者の安全確認、施設設備の損傷を確認・報告する ・ 隊長に指示がある場合は、利用者の避難誘導を行う ・ 家族への引継ぎを行う
救護班	非常勤従業員	・ 負傷者の救出、応急手当および病院等への搬送を行う
地域班	非常勤従業員	・ 地域住民や近隣の福祉施設と共同した救護活動 ・ ボランティアの受け入れ体制の整備対応を行う

(4) 対応拠点

緊急時対応体制の拠点となる候補場所は、以下のとおりとする。なお、被災状況等を勘案して統括責任者が設置を決定する。

第1候補場所	本社	埼玉県さいたま市緑区大間木 435-1
第2候補場所	児童デイ	デイ山➤見沼区山 118-5 / デイ美園➤緑区南部領辻 3713-2

(5) 安否確認

① 利用者の安否確認

- ・ 震災等が発生した場合、電話・SNS 等にて利用者や家族と安否確認を行う。
- ・ サービス提供中に負傷者が発生した場合には応急措置を行い、必要な場合には病院へ搬送する。

② 従業員の安否確認

- ・ 職員の安否確認は、利用者の安否確認と併せて点呼を行い、必要に応じて本社に報告する。
- ・ 施設外(自宅等)で被災した場合は、①電話、②携帯メール、③災害用伝言ダイヤルで、本社に自身の安否情報を報告する。

- ・ 報告する事項は、自身・家族が無事かどうか、出勤可否を確認する。

(6) 従業員の参集基準

▶ 地震の場合

- ・ さいたま市周辺で震度 5 強以上の地震が発生したとき

役員・役職者・常勤職員 : 自発的もしくは取締役社長の指示に従い、求めがあった場合。

その他従業員 : 取締役の指示に従い、求めがあった場合。

▶ 水害の場合

- ・ 大雨警報(土砂災害)、洪水警戒が発令されたとき

役員・役職者・常勤職員 : 自発的もしくは取締役社長の指示に従い、求めがあった場合。

その他従業員 : 取締役の指示に従い、求めがあった場合。

ただし、次の状態にある従業員は対象外とする。

1. 本人もしくは家族が負傷している場合
2. 自宅建物が被災し、家族が危険な状態にある場合
3. 小学生以下の家族の所在が不明かつ連絡が取れない場合
4. 小学生以下の家族が在宅しているが、他に保護する家族がいない場合
5. 本人が外出先で帰宅難民になり出勤が不可能な場合
6. 出勤可能であっても、安全確保のため、夜間および日没直前には出勤しない。

(7) 施設内外での避難場所・避難方法

▶ 施設内

避難場所 : 正面玄関前スペース

避難方法 : 利用者がいる場合は、安全に留意しながら利用者の誘導を行う

避難場所を大声で周知しながら集合する

避難時は極力靴を履くようにする。

▶ 施設外

避難場所 : 指定避難場所「さいたま市立尾間木公民館」 緑区大間木472

広域避難場所「さぎ山記念公園」 緑区大字上野田 362-1

広域避難場所「見沼自然公園」 緑区南部領辻 450-1

避難方法 : 避難時は靴を履く

利用者がいる場合は、安全に留意しながら利用者の誘導を行う

車や落下物に注意する

避難行動の前に、訪問先居内に残された人がいないかを大声で確認する

避難時持ち出し袋およびヘルメットを忘れないようにする

車両や歩行での避難の場合、移動又は移乗時は特に注意を払い、行動する。

(8) 重要業務の継続

経過目安	発生後 6 時間	発災後 1 日	発災後 3 日
役員	出勤率 50%	出勤率 70%	出勤率 90%
従業員	出勤率 50%	出勤率 70%	出勤率 80%
在庫量	100%	90%	80%
ライフライン	停電、断水	停電、断水	断水
重要業務基準	医療的ケア・食事中心、その他は減少・休止	一部減少・休止	ほぼ通常
その他			

(9) 従業員の管理(ケア)

① 休憩・宿泊場所

震災発生後、従業員が帰宅難民となった場合には、以下の休憩・宿泊場所を提供する。

休憩場所：本社会議室および「あったまある風の森」(療育室、静養室および事務室)

宿泊場所：本社会議室および「あったまある風の森」(療育室、静養室および事務室)

② 勤務シフト

震災発生後の勤務体制については、統括管理責任者および営業本部長とで調整を行う。なお、帰宅難民となった従業員が長時間勤務の状態にならないよう、参集した従業員の人数により、なるべく従業員の体調および負担の軽減に配慮して勤務体制を組む。

(10) 復旧対応

① 破損個所の確認

▶ 建物・設備・ライフライン

対象	状況(いずれかに○)			対応事項/特記事項
躯体被害	重大	軽微	問題なし	
電気	通電		不通	
水道	利用可能		利用不可	
電話	通話可能		通話不可	
インターネット	利用可能		利用不可	

▶ 建物・設備関連(フロア単位)

対象	状況(いずれかに○)		対応事項/特記事項
ガラス	破損・飛散	破損なし	
キャビネット	転倒あり	転倒なし	
天井	落下あり	被害なし	
床面	破損あり	被害なし	
壁面	破損あり	被害なし	

② 業者連絡先一覧の整備

業者名	業務内容	連絡先
(有)東葛商事	各種保険(損害・自動車)の窓口	047-366-7201
さいたま農業協同組合	デイ風の森管理会社	048-875-6451

③ 情報発信(関係機関、地域、マスコミ等への説明・公表・取材対応)

情報発信にあたっては、役員会等の合議を踏まえて行う。発表にあたっては、不確定要素や憶測を避けるとともに、利用者および従業員のプライバシーに配慮する。

4. 他施設との連携

(1) 連携体制の構築

① 連携先との協議

施設・法人名	連絡先	連携内容
ハーモニクリニック	048-875-7888	
れんけい訪問看護	048-875-7898	

施設名	住所	電話	連携内容

② 連携協定書の締結

地域との連携に関する協議が整えば、その証として連携協定書を締結し、写しを添付する。

③ 地域のネットワーク等の構築・参画

▶ 連携関係のある施設・法人

施設・法人名	連絡先	連携内容
尚和園 地域包括支援センター	048-813-8915	

▶ 連携関係のある医療機関(協力医療機関等)

施設・法人名	連絡先	連携内容
ハーモニクリニック	048-873-8621	

▶ 連携関係のある社協・行政・自治会等

施設・法人名	連絡先	連携内容
さいたま市役所	048-829-1111	

(2) 連携対応

① 事前準備

連携協定に基づき、被災時に相互に連携し支援しあえるように検討した事項や今後準備すべき事項などを記載する。

② 利用者情報の整理

避難先施設でも適切なケアを受けることができるよう、最新の利用者情報を「個人用ファイル」にまとめ、周知しておく。

③ 共同訓練

- ・ 防火訓練(年 2 回)の際、近隣の会社や自治体の方に参加をお願いする。
- ・ 自治会との連携を密にする。

5.地域との連携

(1) 被災時の従業員の派遣

地域の災害福祉支援ネットワークの協議内容等について確認し、災害派遣福祉チームのチーム員としての登録を検討する。幹部会及び役員会、災害対策委員会等で今後検討する。

(2) 福祉避難所の運営

① 福祉避難所の指定

福祉避難所の指定を受けた場合は、自治体との協定書を添付するとともに、受入可能人数、受入場所、受入期間、受入条件など諸条件を整理して記載する。詳細については、災害対策委員会で協議する。

② 福祉避難所開設の事前準備

福祉避難所として運営できるように事前に必要な物資の確保や施設整備などを進める。
また、受入にあたっては支援人材の確保が重要であり、自施設の従業員だけでなく、専門人材の支援が受けられるよう社会福祉協議会などの関係団体や支援団体等と支援体制について協議し、ボランティアの受入方針等について、役員会・災害対策委員会等で検討する。

<更新履歴>

更新日	更新内容	更新者
2024/3/31	策定 4/1 施行	赤野 太加介

補足1: 対応フローチャート

自然災害(地震・水害等)BCPのフローチャート

1. 総論	2. 平常時の対応	3. 緊急時の対応	4. 他施設との連携
(1)基本方針	(1)建物・設備の安全対策 ①人が常駐する場所の耐震措置 ②設備の耐震措置 ③水害対策	(1)BCP発動基準 (2)行動基準 (3)対応体制 (4)対応拠点 (5)安否確認 ①利用者の安否確認 ②職員の安否確認 (6)職員の参集基準 (7)施設内外での避難場所・避難方法 (8)重要業務の継続 (9)職員の管理 ①休憩・宿泊場所 ②勤務シフト (10)復旧対応 ①破損個所の確認 ②業者連絡先一覧の整備 ③情報発信	(1)連携体制の構築 ①連携先との協議 ②連携協定書の締結 ③地域のネットワーク等の構築・参画 (2)連携対応 ①事前準備 ②入所者・利用者情報の整理 ③共同訓練
(2)推進体制	(2)電気が止まった場合の対策 ①自家発電機が設置されていない場合 ②自家発電機が設置されている場合		
(3)リスクの把握 ①ハザードマップなどの確認 ②被災想定	(3)ガスが止まった場合の対策 (4)水道が止まった場合の対策 ①飲料水 ②生活用水 (5)通信が麻痺した場合の対策 (6)システムが停止した場合の対策 (7)衛生面(トイレ等)の対策 ①トイレ対策 ②汚物対策 (8)必要品の備品 ①在庫量、必要量の確認 (9)資金手当て		
(4)優先業務の選定 ①優先する事業 ②優先する業務			5. 地域との連携
(5)研修・訓練の実施 BCPの検証・見直し ①研修・訓練の実施 ②BCPの検証・見直し			(1)被災時の職員派遣 (2)福祉避難所の運営 ①福祉避難所の指定 ②福祉避難所開設の事前準備

(参考) 記入フォーム例

【様式①】自施設の被災想定

[illegible]

【様式②】施設・設備の点検リスト

場所/対象	対応策	備考
建物(柱)	柱の補強/X型補強材の設置	旧耐震基準設計のもの
建物(壁)	柱の補強/X型補強材の設置	旧耐震基準設計のもの
パソコン	耐震キャビネット(固定)の採用	
キャビネット	ボルトなどによる固定	
本棚	ボルトなどによる固定	
金庫	ボルトなどによる固定	
浸水による危険性の確認	毎月 1 日に設備担当による点検を実施。年 1 回は業者による総合点検を実施。	
外壁にひび割れ、欠損、膨らみはないか	同上	
開口部の防水扉が正常に開閉できるか	故障したまま	4 月までに業者に修理依頼
暴風による危険性の確認	特に対応せず	3 月までに一斉点検実施
外壁の留め金具に錆や緩みはないか		
屋根材や留め金具にひびや錆はないか		
窓ガラスに飛散防止フィルムを貼付しているか		
シャッターの二面化を実施しているか		
周囲に倒れそうな樹木や飛散しそうな物はないか		

【様式③】備蓄品リスト

※感染症対応_様式4_備蓄品リストと同様

[illegible]

【様式④】利用者の安否確認シート

令和 8 年 6 月作成

No	ご利用者氏名	TEL 番号	緊急連絡先 I	安否確認
1	石田 高明		(息子)090-7175-5742	無事・負傷・不明・外出・死亡
2	日下部 と志子	048-873-1178	(次男)090-9378-3569	無事・負傷・不明・外出・死亡
3	小島 洋司		(長男嫁)090-4438-5071	無事・負傷・不明・外出・死亡
4	鈴木 シズ	048-874-8645	(次男嫁)090-3909-4733	無事・負傷・不明・外出・死亡
5	高畑 希英子		(次男)080-4057-2749	無事・負傷・不明・外出・死亡
6	土屋 敏子	048-882-4939	(長女)090-1817-0150	無事・負傷・不明・外出・死亡
7	土屋 敏子	坯 様 (	048-712-1164	無事・負傷・不明・外出・死亡
8	三上 武彦	坯様(ケースワーカー)	048-712-1164	無事・負傷・不明・外出・死亡
9	森田 剛司		(妻)080-6543-4494	無事・負傷・不明・外出・死亡
10	守屋 晃	048-685-2752		無事・負傷・不明・外出・死亡
11	青木 華琳	048-637-0957	(母)080-3389-0656	無事・負傷・不明・外出・死亡
12	泉 英助		(母)090-5993-5137	無事・負傷・不明・外出・死亡
13	宇田 里穂		(父)090-8018-4915	無事・負傷・不明・外出・死亡
14	大橋 琴音	048-833-9794	(母)090-4722-0715	無事・負傷・不明・外出・死亡
15	川住 茂美		(夫)090-8036-6291	無事・負傷・不明・外出・死亡
16	菊地 葉月	048-878-0440	(母)090-9152-6062	無事・負傷・不明・外出・死亡
17	汐田 彩子		070-3290-5286	無事・負傷・不明・外出・死亡
18	鈴木 愛莉		(母)090-3332-5653	無事・負傷・不明・外出・死亡
19	谷口 京輔	048-865-6881	(母)090-1796-1267	無事・負傷・不明・外出・死亡
20	原川 叶真		(母)090-7182-4220	無事・負傷・不明・外出・死亡
21	深澤 駿之介	048-813-3970	(母)090-2464-7681	無事・負傷・不明・外出・死亡
22	福辻 直司	048-878-3172		無事・負傷・不明・外出・死亡
23	藤田 康希	048-875-3109	(母)090-8874-6438	無事・負傷・不明・外出・死亡
24	藤谷 瑠花		(母)090-1847-7358	無事・負傷・不明・外出・死亡
25	松浦 未葵		(母)090-9971-3461	無事・負傷・不明・外出・死亡
26	宮崎 柚衣	48-871-2685	(母)090-1032-8832	無事・負傷・不明・外出・死亡
27	八代 恵理菜	048-874-0221	(母)090-3527-1013	無事・負傷・不明・外出・死亡
28	山平 陽葵		(母)080-4893-0510	無事・負傷・不明・外出・死亡
29	小林 ひろみ	048-799-3105	(むつみホーム)	
30	森田 まり子	048-863-7112	(夫)090-1800-2424	無事・負傷・不明・外出・死亡
31	山田 天晴	048-837-7457	(母)090-6919-0652	無事・負傷・不明・外出・死亡

【様式⑤】職員の安否確認シート（登録ヘルパー）

令和8年6月

No	氏名	安否確認	自宅状況	家族の安否	出勤可否
1	今川 由紀	無事 ・ 負傷 不明 ・ 死亡	問題なし 半壊 ・ 全壊	無事 ・ 負傷/死亡 備考()	可能 ・ 不可能 備考()
2	小柴 恵子	無事 ・ 負傷 不明 ・ 死亡	問題なし 半壊 ・ 全壊	無事 ・ 負傷/死亡 備考()	可能 ・ 不可能 備考()
3	中桐 美代子	無事 ・ 負傷 不明 ・ 死亡	問題なし 半壊 ・ 全壊	無事 ・ 負傷/死亡 備考()	可能 ・ 不可能 備考()
4	松田 幸子	無事 ・ 負傷 不明 ・ 死亡	問題なし 半壊 ・ 全壊	無事 ・ 負傷/死亡 備考()	可能 ・ 不可能 備考()
5	折本 深雪	無事 ・ 負傷 不明 ・ 死亡	問題なし 半壊 ・ 全壊	無事 ・ 負傷/死亡 備考()	可能 ・ 不可能 備考()
6	熊木 好雄 [デイ兼務]	無事 ・ 負傷 不明 ・ 死亡	問題なし 半壊 ・ 全壊	無事 ・ 負傷/死亡 備考()	可能 ・ 不可能 備考()
7	鳥海 美里 [デイ兼務]	無事 ・ 負傷 不明 ・ 死亡	問題なし 半壊 ・ 全壊	無事 ・ 負傷/死亡 備考()	可能 ・ 不可能 備考()
8	真部 文江 [デイ兼務]	無事 ・ 負傷 不明 ・ 死亡	問題なし 半壊 ・ 全壊	無事 ・ 負傷/死亡 備考()	可能 ・ 不可能 備考()
9	和田 真紀 [デイ兼務]	無事 ・ 負傷 不明 ・ 死亡	問題なし 半壊 ・ 全壊	無事 ・ 負傷/死亡 備考()	可能 ・ 不可能 備考()
10		無事 ・ 負傷 不明 ・ 死亡	問題なし 半壊 ・ 全壊	無事 ・ 負傷/死亡 備考()	可能 ・ 不可能 備考()
11		無事 ・ 負傷 不明 ・ 死亡	問題なし 半壊 ・ 全壊	無事 ・ 負傷/死亡 備考()	可能 ・ 不可能 備考()
12		無事 ・ 負傷 不明 ・ 死亡	問題なし 半壊 ・ 全壊	無事 ・ 負傷/死亡 備考()	可能 ・ 不可能 備考()
13		無事 ・ 負傷 不明 ・ 死亡	問題なし 半壊 ・ 全壊	無事 ・ 負傷/死亡 備考()	可能 ・ 不可能 備考()
14		無事 ・ 負傷 不明 ・ 死亡	問題なし 半壊 ・ 全壊	無事 ・ 負傷/死亡 備考()	可能 ・ 不可能 備考()
15		無事 ・ 負傷 不明 ・ 死亡	問題なし 半壊 ・ 全壊	無事 ・ 負傷/死亡 備考()	可能 ・ 不可能 備考()
16		無事 ・ 負傷 不明 ・ 死亡	問題なし 半壊 ・ 全壊	無事 ・ 負傷/死亡 備考()	可能 ・ 不可能 備考()

【様式⑥】災害時利用者一覧表(安否確認優先順位)

《介護保険》

事業所名： あった介護

優先順位	買い物 調理 服 薬確認	環境	氏名	住所	介護・医療機関	担当ケアマネ	安否 確認 日
1	○	一軒家 (賃貸)	守屋 晃	見沼区丸93	SKYファミリークリニック TEL048-767-6427 ブ ラ イ ト ラ イ フ 訪 問 看 護 川 口 TEL048-291-8171	さいたまかがやきの里 江原 潤子 ☎048-682-1151	
2	○	アパート 独居	三上 武彦	緑区東浦和 4-12- 13 201	みらいハートクリニック TEL048-871-6544 みなと訪問看護ステーション ☎048-767-5921	シーパス 田澤 真琴 ☎048-767-4702	
3	○	アパート 独居	鈴木 シズ	緑区大間木1645-1 103	訪問看護ステーション虹 TEL048-296-5373 080-5060-0141	ケアセンターきょうどう 大 塚 美 智 子 ☎048-296-4973	
4		一軒家 独居 (日 中)	土屋 敏子	緑区松木3-20-13	ブライライフ訪問看護 ステーション川口 TEL048-291-8171	ケアプランあかり 小 飯 塚 美 保 ☎048-767-5571	
5	○	一軒家	日下部 と志子	緑区中尾694-1	ハーモニークリニック ☎048-875-7888 れんけい訪問看護ステーション TEL048-875-7898	シ ー パ ス 田 澤 真 琴 ☎048-767-4702	
6		一軒家	小島 洋司	緑区大間木1920	さいたま市立病院 ☎048-873-4111	あえるケアプラン 吉 田 栄 子 ☎050-1720-6488	
7		一軒家	森田 剛同	緑区三室1078-23	みらいハートクリニック ☎048-817-6544 れんげ訪問看護リハビリ ステーション☎048-762- 7387	高齢者ケアセンターのぞみ 今 井 弘 美 ☎048-680-1188	
8		一軒家	高畑 希英子	緑区大間木 1708- 11	共栄クリニック TEL048-764-8001 れんげ訪問看護リハビリ ス テ ー シ ョ ン TEL048-767-7387	ふくねこ 高橋 玉樹 ☎048-688-4894	
10	○	一軒家	石田 高明	東浦和 7-46- 20-1	往診なし	あんしん介護 追川真由美 ☎048-813-3333	

【様式⑦】建物・設備の被害点検シート

対象		状況	対応・特記事項
建物 設備	躯体被害	重大／軽微／問題なし	
	エレベーター	利用可能／利用不可	
	電気	通電 / 不通	
	水道	利用可能／利用不可	
	電話	通話可能／通話不可	
	インターネット	利用可能／利用不可	
建物 設備 フロア	ガラス	破損・飛散／破損なし	
	キャビネット	転倒あり／転倒なし	
	天井	落下あり／被害なし	
	床面	破損あり／被害なし	
	壁面	破損あり／被害なし	
	照明	破損・落下あり／被害なし	